

	7月1日現在
総人口	35,956人
男	17,831人
女	18,125人
(昨年同月)	+498
世帯数	8,810戸
(昨年同月)	+312
	住民登録人口より

強いからだをきたえよう

三和小学校プール完成



とっておくとべんりです。

三和小学校プール概要

(7月24日プール開きで元気に泳ぐ子どもたち)

総事業費.....50万円 コース.....4コース
長さ.....15メートル 水深.....80センチメートル

市民と市長の面談日

8月11日(金)

29日(火)

午前9時～12時

おもな内容

- *.....中濃体育館竣工式典.....<2>
- *.....夏の少年非行防止、昔と今.....<3>
- *.....やってきた災害シーズン.....<4>
- *.....木曾川洪水二世紀の歴史、農業委員会委員決まるなど.....<5>
- *.....夏の交通事故防止運動、1日お父さん会など.....<6>
- *.....着々進む園場整備、牧野・小山道跡など.....<7>
- *.....健康メモ、予防接種など.....<8>

華やかにオープン「中濃体育館」



近代建築技術の粋を集めた「中濃体育館」の竣工式が七月一六日、地元の渡辺代議士、平野岐阜県知事、渋谷文部省体育局長らの来賓を迎え、各関係者五〇〇余人が出席して盛大に行なわれました。

このなかで、坪東八郎管理者は「地域住民の体位向上の殿堂となるよう努力する」とあいさつ、午後から記念招待バレーボール試合が行なわれ、華やかにオープンしました。



(憩の中庭)



(テープカット)



(竣工記念バレーボール試合)

富士フイルム × 東洋紡守口
岡崎女子高校 × 本巣高校

リズムのある生活

夏の少年非行防止

今年もまた、暑い夏がやってきました。

この季節は少年たちにとって、一年中で一番楽しい時です。しかしその反面、学校生活からはなれ、自由な毎日を送ることができると、チャットしたことから非行に走りやすい季節です。

昨年は七・八月の二カ月に絞
泉下で、二二九人の少年が捕
導されています。

このような非行少年が、みなさ
んの家庭から出ないように、次の
点にじゅうぶん注意していただき
たいと思います。

◆一家団らんの場合

。親のおこないがだらしない。
。家庭でのめんどろが多い。
などで、子どもに対する真の愛情
と関心があるなら、それを示す機
会は必ずあるはずだ。
たとえば朝食、夕食やお休み前の
ひとときなどの団らんが、子ども
たちにとってほんとうに心が満た
される時なのです。

◆よい友だち

非行少年といえ
昔は貧乏な家庭の子
どもが多かったの
ですが、最近では物質
的にも恵まれ両親も勉
在といった一見問題
のないような家庭に
多いのです。



これは平和そうに
見える家庭にも、少
年たちにとって何か満たされない
ものがあるため、そのなぐさめを
外に求めようとするからです。

そうした家庭内原因としては
。子どもに対して厳格すぎるか反
対に開放しすぎる。

最近グループによる少年の非行
が、多くなっていますので、特に
子どもの交友関係と、行動を知っ
ておくことは、子どものしつけか
らも大切なことです。

◆規律正しく

暑い暑いといって、家の中でプ
ラッとしていることは、健康にも
よくありません。

勉強はもちろん、スポーツ、健
全な娯楽など、思いきり活動でき
るように指導してください。

勉強するでもなく、かといって
スポーツをしたり、娯楽に興じた
りすることもなしに、ただぼんや
り過している、疎外感や孤独感

昔と今

加茂県事務所前

大正10年に美濃太田駅ができて
汽車が通るようになると、荷物
もたくさんはこばれ、太田の町
は、人も人力車もたくさん通る
ようになりました。

昭和の世の中になると、だん
だんと荷物も自動車ではこぶこ
とが多くなり、中山道の道はば
を広くし、悪いところを直しま
した。

昭和4年には、太田橋をかけ
新しい道（現在の国道21号線）
をつくりました。

この写真は、新しい道ができ
てない昭和の初期で、県事務所
前には板の木がたくさん植えら
れ、この板は、大正天皇の御大

におちいって、だんだん草葉的、
衝動的な行動にはしりやすいもの
です。

ケジメのある生活態度こそ不良
化、非行化を防ぐ最良の防波堤で
す。

◆早い発見と措置

少年の身なりや態度に変化が見
られる。

喫煙、飲酒、夜あそびなどの不
良行為をおこなっている。

こんなときは、その場の注意だ

典記念に植えられたもので、板並
木から、ここの板新町の地名がで
きました。

現在の県事務所は、一日二万台
の車がゆきかう市内最高の交通通



密地帯になり、道路舗装工事のた
め、名物だった板の木の木なくなっ
ています。

写真提供 市内御門町二丁目一
日比野一朗さん（42歳）

けにととめず、その原因をじゅう
ぶん調べて、先生や職場の上司な
どに相談し、早く適切な措置をと
ることが必要です。

「夏休みが過ぎてから」「もう
少し様子を見てから」などと、た
めらっているうちにとり返しのつ
かない事態になってしまいます。

不良、非行行為に一度おちい
てから、更生することは困難です
警察の「少年相談」はこうした悩
みごとに親身になって応じていま
すからご利用ください。

加茂警察署

やってきた 災害シーズン

七月一二・一三日に集中豪雨

これから九月にかけては、海へ山へと旅行の多いときであり、一年を通じ災害の発生する件数も、最も多いシーズンです。

今年もすでに集中豪雨による災害がおこりました。毎年のように起きる災害にどう対処したらよいかわかりませんが、平常の心がけが必要です。

七月一日から降り続いた雨は、三日になってもやまず、断続的な豪雨をともない、市内各地に大きな被害をあたえました。

木曾川も今波発電所設置以来、五番目(七、七五九トン)の放水量を記録、太田町では床上、床下浸水、各地においては土砂くずれが発生し、被害総額は二、七〇〇万円にのぼりました。



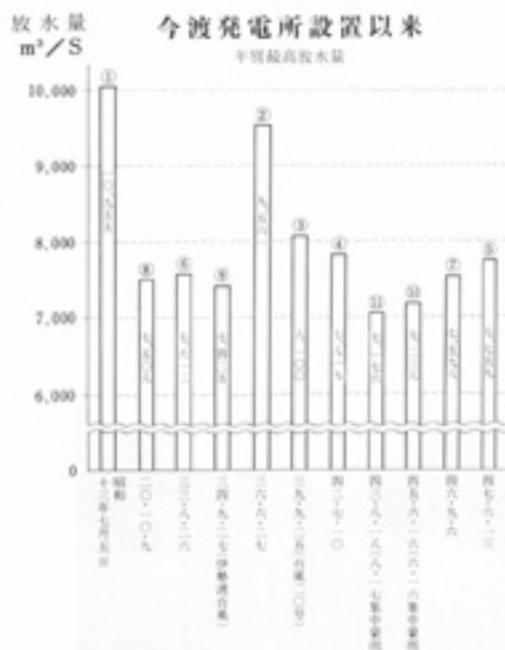
太田町 深田 (加茂川河口附近)

工費 1億7千万円
完成 昭和46年8月

市災害対策本部で調べた被害状況は次のとおりです(七月一日最終結果)
▽住家……一部破損一戸、床上浸水六戸、床下浸水二戸、被害額一三〇万円
▽非住家……一二戸被害額二二万円
▽土木関係……道路一〇カ所、河川一カ所、被害

今波発電所設置以来

年間最高放水量



備えあれば憂なし 一人一人が責任を

これからは台風、集中豪雨など災害のおこりやすい季節です。災害は忘れたころにやってくる。尊い人命、家財を守るには、まず平常の心がけがたいせつです。

額六〇八万四千円
▽観光関係……建築物三戸、被害額六〇万円
▽農林関係……農道二三カ所、水路一三カ所、林道一〇カ所、治山二カ所、田の埋没一カ所、農作物一四四・四トン被害額一、八七八万一千円

とくに小さいお子さんや、老人のある家庭では、一、二回程度の避難訓練をし、とっさの時一人一人が責任をもった行動がとれるようにしましょう。
家庭での災害対策
テレビ、ラジオの気象情報に常に注意する。
避難所への道をよくおぼえておく。
非常時の持出しを整理しておくこと。
簡単な食糧、飲料水、ロソク、懐中電灯、マッチ、トランジスタラジオ、毛布、衣類、ロープ、長ぐつ、応急薬品、ビニール布、重要書類、印鑑など。
水路、側溝を常に清掃しておく。

これからの天候は

岐阜地方気象台発表の長期予報によると、八月は月のはじめに、夏型の気圧配置がくずれ、不安定な日が続きますが、おわりには暑い晴天の日になります。

被災地に愛の救援物資

七月二日、太田町婦人会(会長横山みよさん)は、先月の豪雨による東濃地区被災地に衣類三、三〇〇点、現金七〇、九〇〇円を市福祉事務所を通じて送りました。

47・7豪雨東濃り災者 たすけあい運動に協力を

期間……七月二日・八月三日
義援金受付場所……市役所福祉事務所、各連絡所



七月一三日 深田市営住宅

木曾川洪水二世紀の歴史

太田町付近は、むかしから木曾川の出水になやまされ続けてきた。

古い記録をたずねますと、大きなものだけでも天明六年（一七八六）、安政一〇年（一七九八）、天保八年（一八二五）、万延元年（一八六〇）など多きを数えます。

ここに洪水歴をみますと

天明六年八月一日（一七八六年）

出水一丈五尺（四・五）。

大飢饉。太田の過半浸水。床上浸水六尺（一・八）。

寛政二年四月八日（一八〇〇年）

人家流失多し。死傷者二四人。

万延元年五月一日（一八六〇年）

激浪による被害甚大。

明治二年七月二日

太田、坂根、下麻生の流失一八戸。浸水四六二戸。道路、橋梁、作物の被害甚大。飯小屋料、食糧支給。

明治三〇年九月二九、三〇日

浸水床上三尺（九〇センチ）。

二階のないものは屋根にのぼる。家財の流失甚大。

明治三一年六月二六日

死者一名、傷者二名。浸水六一六戸。堤防破潰六一五カ所。救助船出動。焚出し食糧二二八戸分五五カ所。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

五一石（三三〇・六トン）。

明治三九年七月一六日

家屋倒壊し流失多数。救助船出動。焚出し。

明治四四年六月二八日

浸水一〇一戸。道路欠損八一カ所。三六間（一・一キロ）。

浸水田一七七町四反（一・一七・四ヘクタール）。宅地四町二反（四・二ヘクタール）。

昭和七年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

浸水床上七〇戸。床下八六戸。焚出し三石七斗三升（一・九〇九トン）。救助船出動五隻。

昭和二年七月二日

増水一・一五。浸水床上三尺（九〇センチ）以上二三八戸。

昭和一〇年六月二九日

昭和一三年七月五日

浸水太田町地と全域。住家四〇〇戸。非住家一一八戸床上浸水六尺（一・八）におよぶ。増水一二・三。洪水量一〇、九五五トン。

昭和四四年九月二六日

伊勢湾台風による被害甚大。東海地方死者四、五七五人。本市六人。

昭和六年六月二七日

洪水量九、五六一トン。水位九・八。家屋半潰八戸。浸水床上二一六戸。床下一〇三戸。

昭和三九年九月二四日

台風二〇号による被害甚大。

昭和四二年七月一〇日

床上浸水八一戸。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

昭和四三年八月一七日

八・一七集中豪雨により三和、伊深、土地家屋に莫大な被害。死者七名。飛騨川バス転落事故、死者一〇四名。

8月の

広報メモ

2日 日本ワイイン花火大会

13日 市地区連合PTA研究大会

午前8時/午後3時30分 中濃体育館

14日 自治会野球大会決勝戦 午後7時 東濃合グラウンド

15日 終戦記念日

21/26日 みのかも踊り大会

26日 徹夜おどり ワイン公園

不燃物の収集日

14日 山之上、蜂屋、加茂野、伊深、三和、下米田地区

16日 古井地区

18日 太田地区

（注）ガラス、鉄くず類を区分してこれ以外は出さないでください

結婚相談をしています

日時 毎週土曜日

午後1時/4時

場所 産業文化会館

秘密は固く守ります。

今日

8月31日限り

市（県）民税二期分

納税

農政の推進に期待

農業委員会委員きまる

任期満了による

農業委員の選挙

は、七月四日に告示され五日に立候補が締めきられましたが、各選挙区とも立候補が定数を越えず無投票となりました。

七月一日に各選挙区ごとに選挙会が開かれ、それぞれ次の方々が当選されました。

第一選挙区（古井、下米田、牧野） 渡辺 隆、板津 謙治郎、馬場 英明

第二選挙区（山之上、三和） 船橋 三郎、大畑 邦満

第三選挙区（小森、佐久信法） 木沢 静雄、小森 保、佐久 信法

第四選挙区（蜂屋、伊深） 木沢 静雄、小森 保、佐久 信法

平和を願ひ黙とうを

二七年前の八月、広島・長崎に投下された原爆は、広島で二十余万人、長崎で十二万余りの生命を一瞬のうちに奪い去りました。

四分の一世紀をすぎた今日、なお、三十万の被害者が生活と原爆症に苦しんでおられます。忘れられようとしている戦争の悲劇を想いおこし、被爆国、日本国民の責務においても、こうした悲劇を繰返すことのないよう決意を固め、犠牲者の冥福を祈り黙とうを捧げましょう。

広島に原爆の投下された八月六日 午前八時十五分

長崎に原爆の投下された八月九日 午前十一時二分

終戦記念日 八月十五日 正午

暑さに負けず正しい交通

夏の交通事故防止運動実施中

。とつさの時に、避けられますかその運転で
。ゆっくり待って、さっさと渡る

。ああドッキリ フイなどび出しもうしません

岐阜県交通安全対策協議会主催
この運動は、七月二〇日より実
施され今月いっぱい続けられます
この運動は、夏に多い交通事故
を防止するため、全県民の交通安全
に対する自覚と関心を高め、正
しい交通ルールの実践を習慣づけ
ようとするものです。

これから学校では夏休み、家庭
職場では疲れやすい季節です。
お互い次の事項に気をつけて交
通事故のない明るい毎日を通し
ましょう。

▼こどもと老人の安全確保
。横断歩道、歩道橋など交通安全
施設を正しく利用しましょう。
。とび出し、路上遊戯をやめまし
ょう。
。自転車は常に点検整備し、正し
く乗りましょう。
。無許可、無証運転をやめ、ヘル
メットを必ず着用しましょう。
。プールや遊び場へ通じる道路の

危険箇所の確認をしましょう。
。目につきやすい黄いろい帽子、
カサなどを、外出の時着用しまし
ょう。
。夜間単独外出を避け、外へ出る
時は夜光タスキを着用しましょう
。お互い、きょうも気を付けてね。
と愛のひと声をかけ合ひましょう
。一時停止や除行など歩行者保護
に注意しましょう。

▼過労運転の防止
。規則正しい生活をしましょう。
。運転中眠れたら「ひと休み」を
しましょう。
。睡眠をしっかりと、行楽、
ドライブなどは計画に無理のない
ようにしましょう。

▼無証運転の追放
。スピードの出すぎ、無理な追
い越し、飲酒運転は絶対しないよ
うにしましょう。

。踏切道における一時停止、およ
び安全確認を必ず行いましょう。
。車両の安全整備、および営業点
検をしましょう。

おこまりの方は

加害者も被害者も

岐阜県交通安全対策協議会による相
談所を開催します。

最近の車の増加にともない、毎
日のように発生する交通事故によ
り、おこまりの方は、ぜひご利用
ください。

日時：八月一八日、午前九時か
ら午後三時まで
場所：太田町中央公民館

いつまでも心のふれあつた

ク一日お父さん会

父親のない子どもたちに、お父
さんの味を知ってもらおうと、市
未亡人母子福祉会（会長佐々木澄
子さん）では、7月29日に、「一日
お父さん会」を開催しました。

母子家庭の小学6年生12人を招
き、ロータリークラブ、ライオン
ズクラブ、善意銀行からの預託者
および児童委員の12名のかたがた
におとうさんになっていただき、
楽しい一日を過ごしました。

この会は、母子家庭の子どもに
じゅうぶん父親の愛情を満喫させ

こんなに多くの預託者が

すくすくのびる善意の木

美濃加茂善意銀行が発足して二
カ月、善意の小さな芽がすくすく
と伸び始めました。やがては大き
な木となり、善意で社会を包んで
くれることでしょう。

善意銀行では、みなさんの善意
をお待ちしています。

預託申込者（アイウエオ順）
7月20日現在、敬称略

朝日澄雄、朝日孝枝、安藤茂夫
石井浅一、板津国雄、板津五郎、
井戸愛子、井戸みさ子、井戸米市

子どもを激励し、一日だけのお父
さんに終ってしまふことなく、い
つまでも、何でも相談できるよう
な形へもってゆくことを趣旨とし
た催しです。

恵那峡で、お父さんと2人でボ
ートにのったり、いっしょに弁当
を食ったり、心のふれあつた楽し
いひとときでした。

お父さんがいなくても、明るく
元気に育った子どもの姿に、お父
さんになられた方も、安心されま
した。

14日 朝日 幸男、竜山 良典

交通遺児援護基金への寄付

7・12 山口和夫さん（太田町下
町二）が長男の義孝君（6歳）を
交通事故でなくされ、県生活協同
組合共済金のうち10万円を寄付

心配と相談

毎週木曜日 午後一時～四時
中央公民館 秘密厳守
巡回相談（下米田連絡所）

着々と進む圃場整備

蜂屋・下米田で一部完成

木曾川右岸用水事業に併行して、昨年度より着工された県営圃場整備事業、畑地帯総合土地改良事業は、現在着々と進行中ですが、このほど昭和四十六年度分として下米田と蜂屋で一部完成しました。

下米田第一工区(二〇・三ヘクタール)と蜂屋工区(一七・八ヘクタール)では、一枚三〇アールのたんぼく型に区画され、用排水路や広い農道も完備された立派な圃場に生まれかわり、今春々とした顔が成長しています。今年度も、下米田と蜂屋で八九ヘクタール(蜂屋三一、下米田五八)が引続き行なわれ、秋には太田西・東工区で三三ヘクタールが着



(下米田町為同地内)

心身障害者の相談員きまる

心身障害者の福祉援護の向上をはかるため、七月一日付で、相談員を、県知事・市長よりそれぞれ任命・委嘱されました。県身体障害者相談員

市身体障害者相談員

三品赤市(太田)、新橋進三(古井)、赤坂市(蜂屋)、平野兌(三和)、渡辺誠雄(下米田)

六月一日付で県知事より任命された県精神薄弱者相談員

若宮正八(古井)、平野桂(三和)

相談員は、心身障害者の更生援護に、二年間日夜奉仕活動が続けられます。

ご協力に感謝

日赤社資募集など

五月を月間とした日本赤十字社資募集につきましては、本年も自治会長を通じ、市民のみなさんのご理解とご協力で、一般社資、法人社資ともに目標額を上まわることででき、厚くお礼申し上げます。

達成額

一般社資 九二四、六八〇円

法人社資 五二、四〇〇円

寄せられた社資は、災害救済活動、医療事業、社会福祉事業等に使われます。

また、中国人殉難者慰霊事業につきましても、みなさんの深いご理解とご協力ありがとうございました。

市民のみなさんかいたいた暖かい善意は、それぞれの目的のため、関係機関へ送金しました。

始まった発掘調査

牧野・小山遺跡

牧野・小山遺跡が、県道七条ノ町児塚の、パイパス工事により、とりこわされることになりましたので、文化財保護法により、工事に先だって発掘調査を、県教委の委託により7月20日から行なっています。発掘予定地は、縄文時代前期及び、弥生時代の住居跡や、石器、土器などの貴重な文化財が埋蔵されていると推定され、出土品とともに、調査記録を保存して、将来の学術研究の資料にするのはもちろん適切な方法を考えていくことになっていきます。

(発掘する調査団7月20日)



健康メモ

夏まけしない食生活

夏は、ともすると食欲不振になりがちで、あっさりしたものばかりでは、大切な栄養が不足して、暑さのために弱っている胃腸の働きが一層にぶり、疲れやすくなってしまう。

夏こそ、少量でも栄養のバランスを考えた料理を工夫することが大切です。

- (1) ビタミンB₁をたくさんとる。(強化米、麦、豚肉、キモ等)
- (2) 植物性油料理は、ビタミンB₂の消耗が少なくすすむので合理的です。(テンブラ、野菜サラダ等)
- (3) 梅干、みかん類の酢ばいものが必要です。
- (4) アルカリ性食品(野菜、トーフ、牛乳、卵等)と酸性食品(魚肉、

穀類)をいっしょにとって調和をとる。

以上のことに気をつけて、じゅうぶんな栄養と睡眠、栄養をとることを怠れないで、胃に負担をかけないよう、夏を健康でのりきりましょう。

市保険厚生課

助産婦さんが家庭訪問

心配ごと、その他お気軽に

お宅に、赤ちゃんがお生れになると、一八日以内に市内の助産婦さんが、おかあさんと赤ちゃんの健康上の問題について、相談をうけるように家庭にお伺いします。

そのためには、早く出生届をしてくださいます。

なお、その時に出生連絡票が市民課窓口にありますから、ご記入の上提出してください。

訪問者

- 若尾克美(古井) ③-2701
柴田千代(伊深) ③-3596
所 千代(加茂野) 有4-117
加藤淑子(太田) ④-2771
(訪問指導料はいりません)

大のほしい人

いらなくなった人

大の交換会を行ないます。

日時 今月13日 午後一時～三時

ところ 産業文化会館前広場

今月の在宅医

- ◆診療時間 午前9時～午後6時
- 6日 交吉 医院 ③-2712
 - 13日 黒岩 内科 ③-0525
 - 20日 太田 病院 ③-1251
 - 27日 渡辺 医院 ③-2625
- 9月
- 3日 安藤 医院 ③-0812
 - 10日 日江井 医院 ③-2382



9月の予防接種

小児マヒと乳児検診を実施しますので、該当者は母子手帳持参の上、

必ず受けてください。

※注射の前には、体温を計ってきてください。

(注) 三和の乳児検診は、伊深連絡所で行ないますのでお願いします。

料 金

小児マヒ……………無料

乳児検診……………無料

所 時	中央公民館		東公民館		古井連絡所		蜂屋連絡所		山之上連絡所		加茂野連絡所		下米田連絡所		伊深連絡所		三和連絡所	
	月日	時間	月日	時間	月日	時間	月日	時間	月日	時間	月日	時間	月日	時間	月日	時間	月日	時間
小児マヒ	8	1:30	6	1:30	6	3:00	7	1:30	7	3:00	5	1:30	5	3:00	4	1:30	4	3:00
	47. 2. 1 ~ 47. 6. 30																	
乳児検診	46. 7. 1 ~ 47. 1. 31																	
	20	1:30	19	1:30	18	1:30	13	1:00	13	3:00	12	1:00	12	3:00	11	1:30	11	3:00
	47. 4. 1 ~ 47. 8. 31																	

(注) この表は、9月号には掲載しませんのでたいせつに保存しておいてください。